

三菱グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [1 / 8]

[発行番号] 姫テ - シ - 0145B
[表 題] GT2103 起動時の表示改良に関するお知らせ
[発 行] 2015 年 1 月 (2015 年 11 月改訂 B 版)
[適用機種] GT2103-PMBD, GT2103-PMBDS, GT2103-PMBDS2, GT2103-PMBLS

三菱グラフィックオペレーションターミナル(GOT)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

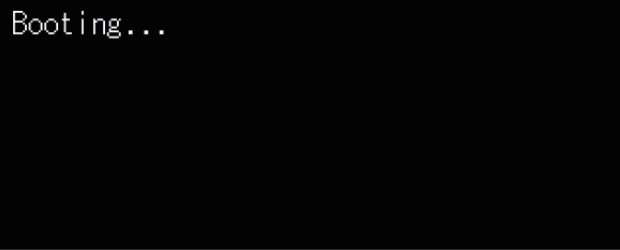
発売以来ご好評いただいておりますGOT2000シリーズ(GT2103)におきましては、BootOSのバージョンが01.08.000.-F以降より、電源投入時に「Booting...」と表示する改良を行いました。

なお、この改良はBootOSバージョンが01.08.000.-F未満のGT2103につきましても、BootOSをバージョンアップすることで適用可能となります。また、GT2104-RTBDにつきましては初品より対応済みです。

本テクニカルニュースは上記改良に関するお知らせと、購入品に改良が適用されているか否かの判別方法、およびBootOSのバージョンアップ方法についてご案内させていただくものです。

1. 電源投入時の表示改良

起動中の状態を明確にするため、電源投入から約1秒後に「Booting...」と表示されるように改良を行います。タイトル画面、ユーザ画面の表示までに要する時間は、これまでと変わりません。



Booting...

2. 対象機種

GOT2000シリーズ
GT2103の全機種(GT2103-PMBD、GT2103-PMBDS、GT2103-PMBDS2、GT2103-PMBLS)

3. 適用時期

BootOSのバージョンが01.08.000.-F以降

BootOS は工場出荷時にプリインストールされています。

定格銘板から本改良の適用有無を確認する方法については、「4.1. 定格銘板による確認」を参照してください。

稼働中のGOT本体画面にてBootOSのバージョンを確認する方法については、「4.2. BootOSバージョンによる確認」を参照してください。

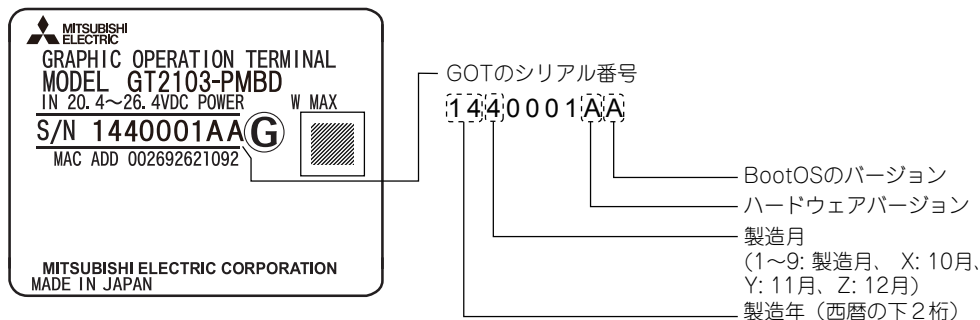
BootOSのバージョンアップ方法につきましては、「5. BootOSバージョンアップ方法」を参照してください。

4. 改良適用品の判別方法

4.1. 定格銘板による確認

GOT本体背面の定格銘板で確認できます。

下記を参考に、BootOSのバージョンを確認してください。



BootOSのバージョンが' F ' 以降の表記となっているばあい、本改良が適用されています。

BootOSのバージョンが' F ' 未満 (' A ' ~ ' E ') のばあい、「5. BootOSバージョンアップ方法」を実施いただくことで、改良品と同等の表示となります。

4.2. BootOSバージョンによる確認

ユーティリティ画面 → データ管理 → OS情報
において表示されるBootOSのバージョンを確認してください。

BootOSバージョンが01.08.000.-F以降となっているばあい、この改良が適用されています。

BootOSバージョンが01.08.000.-F未満のばあい、「5. BootOSバージョンアップ方法」を実施いただくことで、改良品と同等の表示となります。

5. BootOS バージョンアップ方法

BootOSのインストールによりバージョンアップが行えます。

なお、バージョンアップは次のいずれかを行うことで、自動的に実行されます。

- ・GT Designer3 Version1(GOT2000) から、GOTにBootOSを書き込む。
- ・BootOSが書き込まれたSDカードをGT2103に挿入し、手順に従って起動する。

[注意事項]

BootOSのインストール実行途中での中断はできません。

BootOSインストール実行中にGOTの電源をOFFにすると、GT2103が起動しなくなるばあいがありますので十分ご注意ください。電源が安定した環境でのインストールを推奨します。

GT2103が起動しなくなったばあい、最寄りの三菱電機システムサービス株式会社、代理店または支社にご相談ください。

BootOSをインストールすると、GT2103本体内部のパッケージデータが削除されます。あらかじめバックアップを準備してください。

BootOSのバージョンダウンはできません。一度バージョンアップした後、以前使用していたバージョンに書き戻すことはできませんのでご注意ください。

[必要となるもの]

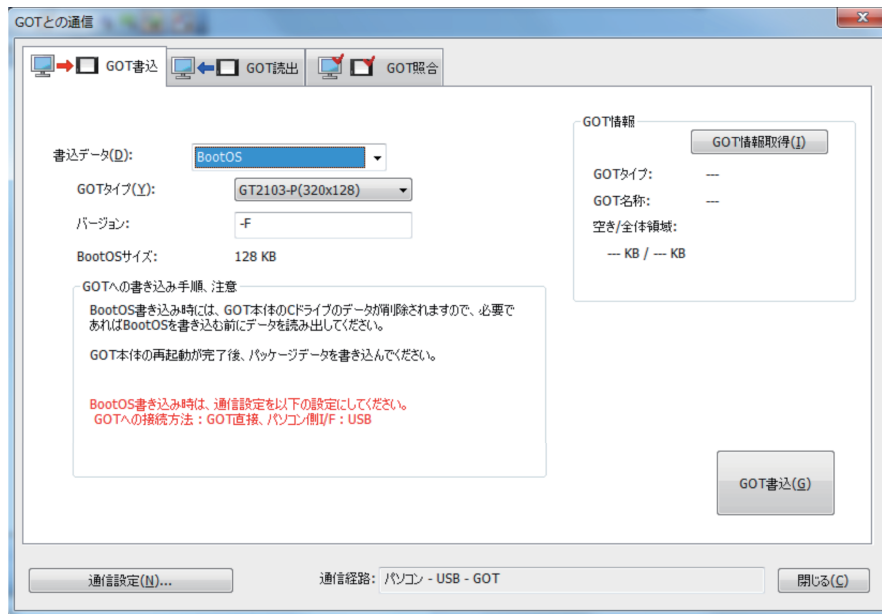
- ・GT Designer3 Version1(GOT2000) バージョン 1.124E 以降がインストールされているパソコン
- ・(SDカードでインストールするばあい) GT21-03SDCD 形 SDカードユニット
- ・(SDカードでインストールするばあい) SDカード (32MB以上)

[BootOS のインストール方法]

「5.1. GT Designer3(GOT2000) から BootOS を書き込む方法」または、「5.2. SDカードから BootOS を書き込む方法」を参照してください。

5.1. GT Designer3(GOT2000) から BootOS を書き込む方法

- (1) 三菱電機 FA サイト <<http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/>>より、最新(バージョン 1.124E 以降)の GT Designer3 をダウンロードし、インストーラのメッセージに従い GT Designer3 (GOT2000) がインストールされているパソコンにインストールしてください。
- (2) GT Designer3 Version1(GOT2000) から BootOS を GT2103 に書き込みます。



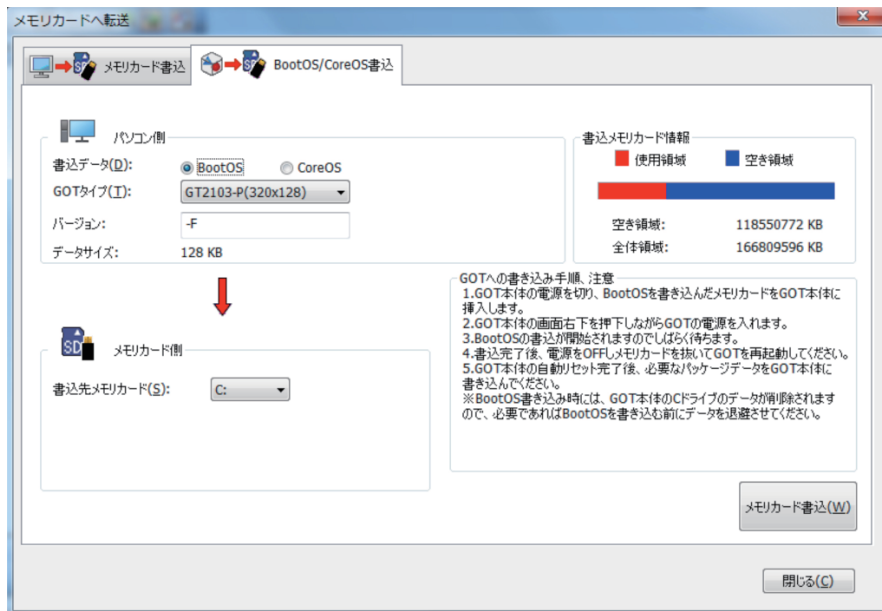
- ① [通信] → [GOT への書き込み] メニューを選択してください。
- ② [GOT との通信] ダイアログボックスの [GOT 書込] タブが表示されます。
- ③ 書込データは BootOS を選択してください。
- ④ GOT タイプは GT2103-P を選択してください。
- ⑤ [GOT への書き込み手順、注意] を確認して、[GOT 書込] ボタンをクリックしてください。

- (3) パッケージのインストールを行ってください。
初回書き込み完了後、タイトル画面表示前に「Booting...」と表示されることを確認してください。

5.2. SDカードから BootOS を書き込む方法(※)

※ この方法でBootOSを書き込むばあい、GT21-03SDCD 形SDカードユニットが必要になります。また、GT2103-PMBLSは、この方法でBootOSを書き込むことはできません。「5.1. GT Designer3(GOT2000) からBootOSを書き込む方法」で、BootOSを書き込んでください。

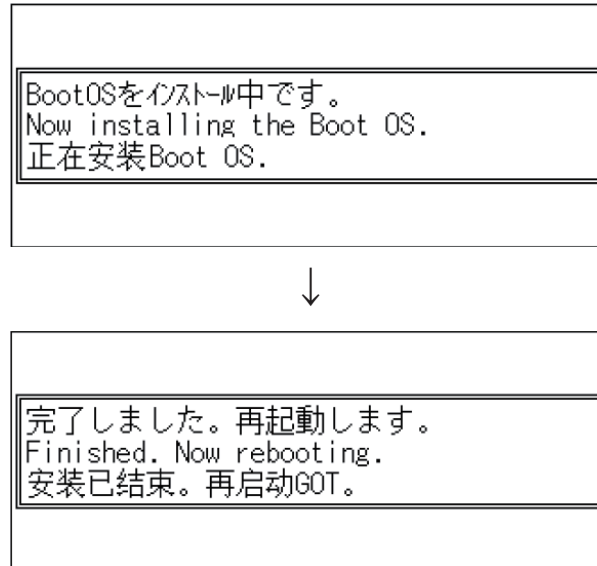
- (1) 三菱電機FAサイト <<http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/>>より、最新(バージョン1.124E以降)のGT Designer3をダウンロードし、インストーラのメッセージに従いGT Designer3 Version1(GOT2000)がインストールされているパソコンにインストールしてください。
- (2) GT Designer3 Version1(GOT2000) からBootOSをSDカードに書き込みます。



- ① [通信] → [メモリカードへの書き込み] メニューを選択してください。
- ② [メモリカードへ転送] ダイアログボックスの [メモリカード書込] タブが表示されるので、 [BootOS/CoreOS 書込] タブを選択してください。
- ③ GOT タイプは GT2103-P を選択してください。
- ④ [GOT への書き込み手順、注意] を確認して、 [メモリカード書込] ボタンをクリックしてください。

- (3) GT2103の本体の電源がOFFになっていることを確認し、(2)のSDカードをGT2103に装着します。

- (4) GOTの画面の右下を押したまま、GT2103の電源をONすると、下記のような「BootOSをインストール中です。」の画面が表示され、自動的にBootOSのインストールが開始されます。インストールが完了すると、「完了しました。再起動します。」の画面が表示されます。この間GT2103の電源をOFFしないでください。



- (5) パッケージのインストールを行ってください。
初回転送完了後、タイトル画面表示前に「Booting...」と表示されることを確認してください。
再起動完了後、「パッケージデータをインストールしてください」と表示されます。
表示を確認後、SDカードを抜いてください。
その後、パッケージのインストールを行ってください。

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2015年1月	初版作成
B	2015年11月	お問い合わせ先の記載内容を更新

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシスタワー34F)	(048)600-5835
新潟支社	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒451-8522 名古屋市西区牛島町6-1(名古屋ルーセントタワー)	(052)565-3314
豊田支社	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
静岡支社	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25(エスパティオビル)	(054)202-5630
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA)	(06)6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2247

三菱 FA www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)		
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
アナログユニット/温調ユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)		
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□□JVD-GPPA/GPPQなど	C言語コントローラインタフェースユニット (Q173SCCF)/ボジションボード		
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works(Navigator)	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ		
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	センサレスサーボ FR-E700EX/MM-GKR		052-722-2182
MELSEC/パソコンボード	Q80BDシリーズなど	インバータ FREQROLシリーズ		052-722-2182
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データローガユニット iQ Sensor Solution		三相モータ 三相モータ225フレーム以下		0536-25-0900*3*5
		ロボット MELFAシリーズ		052-721-0100
MELSEC計装/Q二重化	プロセッサCPU 二重化CPU	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	052-712-5430*3*6	
	MELSOFT PXシリーズ	データ収集アナライザ MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440*3*6	
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	低圧開閉器 MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170	
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QE8□シリーズ	低圧遮断器 ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器(ACB)など	052-719-4559	
表示器	GOT-F900/DUシリーズ	電力管理用計器 電力量計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556	
	GOT2000/1000/A900シリーズなど	省エネ支援機器 EcoServer/E-Energy/検計システム/エネルギー計測ユニット/B/NETなど	052-719-4557*2*3	
	MELSOFT GTシリーズ	小容量UPS(5kVA以下) FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489*3*4	

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。
 ※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2：金曜は17:00まで ※3：土曜・日曜・祝日を除く ※4：月曜～金曜の9:00～17:00
 ※5：月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 ※6：受付時間9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00(祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット(QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 ※7：月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30(祝日・当社休日を除く)

安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

・本資料に記載してある会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。